

# Language & Cultural Competence Test

を見かけたが、今まで一度も会ったことがない人だった」のようになります。このように、一般的な英文法で関係代名詞の非制限用法の訳し方とされている方法を、制限用法で同じように用いることも方法の一つです。

## 【問題例】

[3-1] 次の英文に相応しい自然な日本語訳を選びなさい。

There is a subtle charm in the taste of tea which makes it irresistible and capable of idealization.

- ①お茶の味には、不思議で理想的な魅力がある。
- ②お茶の味には不思議な魅力がある。だからお茶に魅せられ、お茶を理想化することができるのだ。
- ③お茶の味には、お茶に魅せられ、お茶を理想化することができる不思議な魅力がある。
- ④お茶の味には、不思議な魅力があり、お茶を理想化せざるを得ない。

[3-2] 次の日本語に対応する、できるだけ簡潔で分かりやすい英文を選択しなさい。

伯母が万年筆をくれたが、僕はなくしてしまった。

- ① I have lost a fountain pen, which my aunt gave me.
- ② My aunt gave me a fountain pen. But I have lost the pen.
- ③ My aunt gave me a fountain pen, which I have lost it.
- ④ My aunt gave me a fountain pen, which I have lost.

## 【解答】

[3-1] 正答：②

まず、関係代名詞 *which* の先行詞を正しくとらえます。そして必要であれば接続詞などを補います。③は訳しあげています。①、④は誤訳を含みます。

[3-2] 正答：④

関係代名詞の非制限用法を用いることができます。②は、接続詞をはさんで別の文で表現したものです。③は誤りを含みます。①は内容をよく考えましょう。

## 4. 『形容詞・副詞の訳し方（述語のように訳す）』—翻訳英文法のルール No. 13

形容詞や副詞の訳し方について述べます。a beautiful flower (美しい花) のように、そのまま訳してもまったく問題がない場合もありますが、ここでは訳し方の工夫の一つとして、述語的に訳す方法を取り上げます。まず分かりやすい例として、

There are no flowers in the garden.

というセンテンスを考えます。これは「庭には花がない」と訳します。「no flowerがある」ではなく「flower